

NPO法人NAC-J活動レポート



特定非営利活動法人NAC-Jが制作した映画『Go for Broke! ハワイ日系二世の記憶』は、日本各地を巡りハワイでも2015年と2017年に上映されました。また、NAC-J主催のツアーも開催したり、ハワイと日本の家族を繋げるなど、活動範囲は映画上映だけにとどまりません。
今回は、その一部をご報告します。

映画上映は続く...

映画『Go for Broke! ハワイ日系二世の記憶』は各地で上映を重ねました。

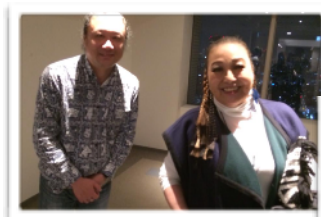
特にハワイでの上映は、多くの地元の方が来られ、そしてメディアにも取り上げられました。2015年のホノルルフェスティバルでは、350名の会場が満席に！ また2017年にも日系移民が建立した教会やハワイ大学で上映を行い多くの方の来場がありました。



ホノルルフェスティバルでは満席のオーディエンスの前で舞台挨拶

この方々も応援してくださいます

映画を制作段階から支援してくださっている湯川れい子さん。「ハワイ文化に関わっているならまずは二世の歴史を知らなければ」と番組にお呼びいただいた サザンオールスターズの関口和之さん。ハワイでは今でも大人気の「キカイダー」の主役伴大介さんは「この映画は本物です。日本人こそ観なければならない」とおっしゃいました。



ツアーも

映画をご覧になられた方の中から「二世の方々に会って直接お話を聞いてみたい…」との意見が多数寄せられました。そのため、ハワイの島を巡って「二世に会い日系人と交流するツアー」を開催しました。マウイでは、姉妹都市の宮古島市長の親書をお預かりし、マウイ郡長にお渡し会談をしました。ツアーでお会いした方から、新たな貴重なお話を聞くことも。このツアーは学校の注目も集めつつあり問い合わせもあります。



マウイ郡長ご夫妻と。お二人とも日系三世です

オーソリティとのコラボも

UCCハワイ農場を拓き、現在は「コーヒーハンター」として世界を駆け巡っている川島さん。ハワイと深いかかわりのある沖縄の芸人 藤木さん（「ちゅらさん」で全国区に）。ラジオDJ・著述家で映画のナレーターも引き受けてくれたロバート・ハリスさん。その他、その道のオーソリティとのコラボも重ねています。



その他…

NPOの主体ともなる社会貢献活動は、人の目に触れないことでもあります。例えば、日本とハワイの家族を引き合わせてあげたこと。100歳を迎えた二世に対し日本政府の行なっている「100歳表彰」に推薦し実現させたこと。そしてもちろん、マウイの「感謝プリスクール」のサポートのために、NPOは赤字続きながらDVDを330本寄贈し売り上げを運営費に活用してもらっていること。

この地道な活動が「日本人と日系人」「日本とハワイ」の関係を密にし、延いては日本の国益に繋がるものだと考えています。

